

三豊市立学校再編整備計画に係る地域住民説明会 会議概要

豊中町

日 時：令和5年9月26日（火）19:00～21:12

場 所：三豊市市民交流センター

出席者：67名

【開会】

教育長挨拶

事務局職員紹介（教育長、教育部長、教育総務課、学校教育課）

【三豊市立学校（小中）再編整備計画について説明】

説明会資料に沿って説明

【主なご意見・質疑】

- ・1学級の適正人数は20人前後だと思ふ。学校統合は地域が崩壊してしまうと思ふ。小学校は地域の中心であり、避難場所としても機能しているのでそれが無くなるのは問題だと思ふ。また、これまで行った耐震工事も無駄になってしまう。
- ・私は統合に反対で、まだ時期早々だと思ふ。社会問題になっているが、教員の成りてが減っているのは、こういう多忙な現状のせいもあると思ふ。子どもたちを育てるうえでも地域の学校は大事だと思ふ。通学についても猛暑の中、小さい子どもに2キロも歩かせるのはどうかと思ふ。
- ・この素案は、統廃合ありきの内容なのか？このスケジュールで進めるのは早すぎるのではないか。あまりにも住民の合意が得られていないのではないか。規模ありきの話だが、外国では適正規模がもっと低い。そういう教育の仕方もあるのではないかと思ふ。もう少し再考してほしい。
- ・豊中町の協議は白紙に戻る可能性はあるのか？また、通学距離の問題だが、実際歩いてみたが、かなり大変だと思ふ。また、国道を横断するのも信号の横断歩道が少ない。統合スケジュールありきの進め方には反対です。
→この後、アンケートを実施してその結果を基に計画を進めていく。その時には再度説明会を開いて説明しながら進めていく予定です。また、豊中については、前回の方針を基に進行しています。再編が決定している訳ではないのでご理解ください。
- ・みんなが、健康に育ってほしいと思っている。登校できない子がなるべく出ないように適正配置を進めてほしいと思ふ。
- ・香川県は1クラスの児童数の上限が35人になっているが、30人にするとか数を減らす計画はないのか？
→減らすように毎年香川県へ要望は出しているが、反映されていない。

- ・通学路の安全についてメリット・デメリットはどう考えているのか？統廃合した建物の取扱いも具体的な説明がない。そういう事も考えながら進めてほしい。
- ・アンケートの内容で何を聞きたいのか、アンケートで反対意見が多ければ統廃合はなくなるのか？
→アンケートは統廃合の是非を問うものです。
- ・今回は、統廃合のことで、豊中小学校はすでに過去にアンケートや協議会をして統合が決定している。そこは区分けして考えてほしい。
- ・豊中小学校の件も委員会だけで、地元住民の合意は得られていない。自治会長を通じて、地元の合意が取れていないと思う。
- ・文科省のHPを見たが、国の指針は参考意見として取扱うとあった。今回の説明内容は機械的すぎると思う。国の基準にこだわらず、地域の実情も加味されないといけないと思います。
→どことどこが統合するかはこれから決まっていくのでアンケートに協力いただきたい。
豊中の小学校については、保護者や自治会長に説明会を行い、十分に説明したうえで実施しているので、ご理解いただきたい。
- ・毎回、資料が同じなのはどうかと思う。また、子どもの意見も取り入れてほしい。
→説明内容は市内統一の内容なので、資料は同じものを使用しています。子供の意見は取り入れていきたいと思う。

【説明会の状況】

